

同僚や地域の人と助け合おう！

直下型の大地震の場合、迅速な公的救助は望めません。
実際に阪神淡路大震災で救助部隊によって助け出された割合は数パーセント。
自力脱出と近隣の協力による救助がほとんどでした。

まずは身を守る



あわてて帰宅しない!!

インターネット活用による情報提供訓練

*Facebook：千代田区帰宅 で検索、若しくは右QRコードから

*twitter：千代田区帰宅困難者対策地域協力会 で検索



① 負傷者等、救出→搬送→救護訓練（10:30～12:30）

- *指導：麹町消防署、麹町消防団（負傷者搬送・応急救護）
- *指導：危機管理対策機構（倒壊家具からの救出）

救出訓練



負傷者搬送訓練



応急救護訓練



④ シェイクアウト訓練（10:30）

わが身の安全確保



⑤ 家具類の転倒・落下・移動防止対策キャンペーン

*麹町消防署



⑥ はしご車体験訓練（10:40～整理券配布）

*麹町消防署



⑦ 本部立上げ訓練 情報通信訓練

- *大塚商会
- 協定に基づく帰宅困難者等受入れ
- *アイガーデンエア事業所



⑧ 災害用伝言板サービス体験

*KDDI



⑨ 住まいの地震対策展示

*大和ハウス工業



⑩ ミニ防災展

・防災用品/災害対策用トイレ（携帯トイレ）展示

- *ミドリ安全 *尾西食品 *総合サービス
- *まいにち *ダイードリンク



⑪ 防災パネル等展示

- ・震災時警察活動
- ・パトカー、白バイ

*麹町警察署



⑫ BCP（事業継続計画） 映像紹介

*日建設計



⑬ 帰宅困難者受入訓練

企業による帰宅困難者の受け入れを実験的に実施します。
帰宅困難者になられた方々は、『無事であれば』救出活動等の担い手として期待されています。また、施設の受入準備の状況によっては、施設運営にご協力いただく場合がございます。
この2点を今回の訓練にて実施いたしますので、可能であれば施設運営並びに『負傷者等、救出・救護訓練』他の訓練にもご参加下さい。

- *ホテルメトロポリタンエドモント
- *日建設計



A 災害時要援護者搬送訓練（12:00）

- *千代田区
- *富士見地区町会連合会



② 千代田区防災無線運用・伝達訓練 情報提供訓練

- *千代田区
- *地域協力会



③ 町会防災用品展示

*飯田橋町会



★ 帰宅困難者支援マップの配布

沿道の商店街の協力を得て、帰宅困難者支援用の地図の配布を行い「まずは身を守る」「あわてて帰宅しない」等の啓発活動を行います。

- *地域協力会
- *飯田橋商店振興組合

B 災害時要援護者受入訓練（12:15）

*ホテルメトロポリタンエドモント



啓発マップ配布



アンケート回収時に豚汁券を
先着300名様に差し上げます！

